

## 令和 3 年度保険料率に関する評議会での意見（奈良支部）

令和 2 年 10 月 29 日に開催した評議会での議論を踏まえ、次の意見について報告します。

### 【評議会意見】

- 現在の保険料率 10%をできる限り維持すべき。

### 【学識経験者】

- コロナケースⅢでも見通しが甘いのではないか。
- コロナの影響により各企業が大きなダメージを負っている。国庫補助の拡充をお願いしたい。

### 【事業主代表】

- 少子高齢化により財政状況が厳しくなっていくことは目に見えている。協会として、どの程度まで財政が悪化すれば、どういったアクションをとるのかという方針を具体的に示してほしい。

### 【被保険者代表】

- 下げられるときには下げるべきだという意見もあることは承知しているが、理事長発言の通り、中長期的視点で考えていくというスタンスを支持する。
- コロナの影響も大きいため経済状況を見た対応をお願いしたいが、基本的には 10%を維持してもらいたい。
- 令和 2 年度の状況が不透明な中で、保険料率 10%維持ということを決めていいのか、保険財政は大丈夫なのか疑問に感じる。